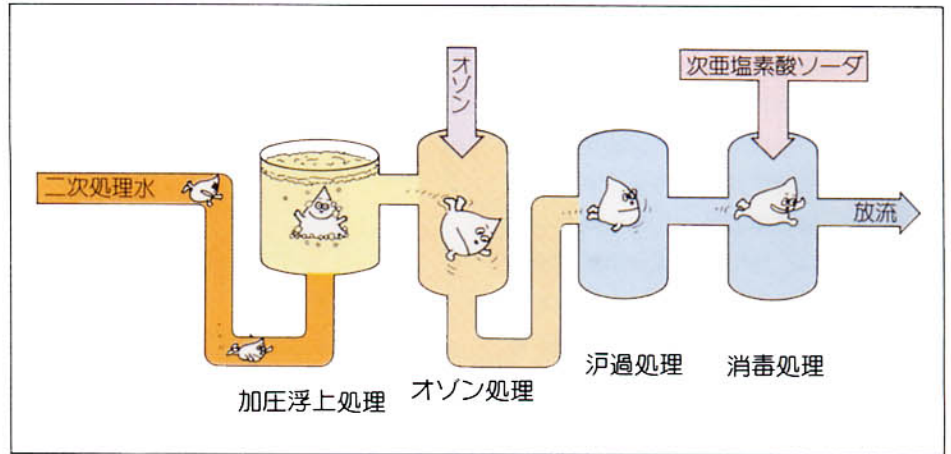


● 高度処理設備

窒素を除去された処理水は、沈殿槽で汚泥と上澄液に分けられ、上澄液は一次・二次処理水として加圧浮上設備へ流入します。ここで、処理水中に残留する、細かくて軽い浮遊物質やBOD、COD、リン等を、薬品でフロック化させ、浮上分離させます。この処理水はオゾン反応槽に送られ、オゾン発生器によって生成されたオゾン化空気を吹き込まれて、色度成分が酸化分解されます。これによって、視覚公害であった色の問題や、従来のし尿処理場のイメージを解消することができます。最終処理として、急速ろ過器で処理水中にわずかに残留する浮遊物を、アンストライトおよび細かい砂によって分離除去します。

このように高度処理は、安全性の高い処理水をつくりだすとともに、し尿を処理した水というイメージを払拭する目的をもっています。



▲加圧浮上槽



▲オゾン発生器



▲急速ろ過器